



しあわせ便り

第18号

しあわせ創研が「長島町の皆様だけ」に、しあわせをお届けします。

発行者：しあわせ創研(社会保険労務士事務所)
社会保険労務士 門元 隆臣
携帯電話：090-5249-4848

鹿児島県出水郡長島町蔵之元230番地 〒899-1301

Fax/Tel: 0996-88-5326

Mail: info@shiwase-ci.com

WebPage URL: http://shiwase-ci.com/

スマホ登録
QRコード



～ご相談はご連絡いただければ当方が伺います～

しあわせ便りは一人の社会保険労務士、門元隆臣の個人的見解を発信しているものであり、他の社労士諸氏にはまた別の考え方もある旨ご承知おきください。

◆気になるあれこれ「年金2,000万円不足問題」を(私なりに)考察しました。

みなさん覚えていますか? 7月の参議院議員選挙の直前、6月半ばに突如巻き起こった「年金2,000万円不足問題」。一部のマスコミや政党が「政府は「年金百年安心プラン」などと国民を騙していた、老後の生活に2,000万円の資金が不足するなんて聞いていない(怒)」と騒ぎ立て、SNSなどでも「政府は年金制度の破綻を認めた」など騒然となりました。また、その『金融審議会 市場ワーキング・グループ報告書「高齢社会における資産形成・管理」(以下、報告書という)』を財務大臣が受取拒否したので、さらに炎上してしまいました。みなさんはこの騒動を見てどのように感じただいでしょうか?

報告書を通読し、一連の騒動を見るに、いくつかの誤解と悪意の歪曲があると思えます。

前提として、まずこの報告書は、政府が発表したものではありません。表題からもわかるように、金融庁審議会の資料として、大学教授や金融業幹部などで構成されたワーキング・グループ(W・G)に、オブザーバーとして消費者庁、財務省、厚労省、銀行・生命保険協会などが加わり作られたものです。

報告書の趣旨は、今後の少子高齢化社会において、金融サービスのありべき姿を提言するものであり、将来の資金不足への不安を緩和するために、現役世代からの金融資産の計画的運用と、リタイア前後の資産寿命の延長を提言しています。報告書とその提言自体は至極まっとうなものであると思えます。

問題となった件は、現状把握において「平均的な高齢夫婦が受け取る年金額(約21万円)と、生活に必要な支出(約26万円)には約5万円の差があり、30年間の老後を過ごせば1,500~2,000万円になる」と、全51ページの報告書中3分の1ページにも満たない部分です。この部分だけを悪意で抜き出せば「2,000万円不足=生活できない」とすることも可能です。

しかし、そもそも月21万円の年金受給夫婦が、26万円の生活を30年間も続けるのでしょうか? また、報告書には高齢者夫婦の平均貯蓄額が2,484(真偽は?)万円あるので、差は貯蓄等を取り崩して補填すると書いてあります。

また、国民年金だけの夫婦なら満額でも月130,017円(平成31年)しかなく、同じ計算なら約4,700万円不足となる。など、取り方次第で疑問はいくらでも出ます。おそらくW・Gのメンバーは、将来に不安のない資産形成の目標額を示したこの部分にのみ注目されて、困惑していることでしょう。

さて、老後に年金だけで現役時代と同じ生活ができると信じている方はおられるでしょうか?

「年金百年安心プラン」がそれだと思われているとすれば、それは誤解です。政府は年金制度で現役世代の50%の年金所得を今後100年維持できる(所得代替率50%)、それが「年金百年安心プラン」であるとしています。その差は自助(貯蓄や運用益、節約など)で補うことをもとより前提としています。

また、現行の年金制度は、現役世代から徴収する年金保険料に税金と年金資産運用益などを加算して年金を支払うものなので、現役世代がいなくならない限り破綻はしません。ただし、所得代替率は限りなく低くなりますが…

ということで、「巷に溢れる情報は、精査してこそ真実(真偽)が見える。」の見本のような騒ぎでした。昨今、情報の真偽を知る手段は多様にあります。一元的な情報に惑わされないようにしたいものです。

11月の総務課ダイアリー

- ・ 11月11日…源泉所得税及び市町村民税の納付期限
- ・ 源泉税年末調整の準備開始、扶養控除等申告書等

お知らせ

- ・ 前号のSNS活用サービスへの多数のお問合せ、感謝いたします。引き続きご相談を受け付けています。また、社労士業務の費用に関するお問い合わせも多くいただきましたので、ホームページ「お知らせ」に報酬額表を掲載しました。

4コマまんが

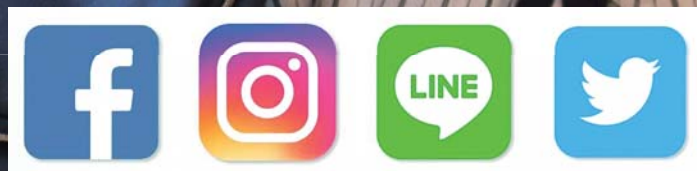
行け、しあわせさん!!

Vol.18 ふしあわせ、再び



つぎはどいかに
行こうかな？

相棒はスマホと
「いいね!!」だよ。



SNSでの情報発信をしあわせ創研が
お手伝いします。Tel:090-5249-4848
門元隆臣までお問合せ下さい。